

事務文書の移送がはじまりました

愛知医科大学では、文書保存規程に基づき事務文書の保存期間が定められています。保存期間が過ぎた事務文書については、アーカイブズに移送され、アーカイブズへの移管もしくは廃棄を決定するための評価選別を受けることになります。

現在、事務文書が移送されており、アーカイブズはその評価選別作業を進めています。なかには、愛知医科大学開学当初に作成された文書等も含まれており、当時を伺うことができる歴史的な資料となっています。

しかし、アーカイブズが何をしているのか、まだ、ご存知ない方も多いのではないのでしょうか。そこでアーカイブズが保存を進めている事務文書に関連して、その活動についてご紹介します。

例えば、過去の担当者が作成した文書（が入った段ボール等）が倉庫に積みあがっていたとしましょう。そのなかから、特定の文書を探そうと思うと段ボールをひとつひとつ開けて探さなければならないので、大変面倒なものです。

このような問題を解決するための作業をアーカイブズは行っています。

アーカイブズでは、アーカイブズ学をもとにしながら、愛知医科大学に適した目録を作成し、「いつ」「どの部署で」「どのような」資料を作成されたのか、検索できるようにしていきます。そのため資料の調査をスムーズに行うことができ、「当時の文書がどこにあるかわからず、さらに当時の担当者はすでに退職しているので、そのときのことはよくわからない」といったことは今後なくなります。

また、文書の作成部署が不必要と判断した文書のなかから、歴史的に必要な文書を評価選別してアーカイブズが保存していきますので、大学の歴史に関わる大切な文書がなくなってしまうという心配もありません。そのため、担当部署は、実務上、利用しなければならない文書のみを管理すればよい、ということになります。

現在、アーカイブズでは、図書館部門と連携し一部の目録情報を公開しています。事務文書は非公開となっていますが、どのような資料があるのか、ぜひご覧になってみてください。

資料提供のお願い

アーカイブズでは、本学の歴史に関する資料・情報等を求めています。

- 印刷物（ポスター、パンフレット、各種様式等）
- 刊行物（冊子、業績集等）
- 記念品や思い出の品々
- 写真、映像資料等

その他にも、お心当たりがございましたら、ぜひご一報ください。

編集：愛知医科大学アーカイブズ

<http://www.aichi-med-u.ac.jp/su25/index.html>

電話:0561(62)3311(代) 内線11265/ Email: archives@aichi-med-u.ac.jp

場所:総合学術情報センター内